

coop

産直データブック

～2016年版～

品質・価格・数量の安定をめざす

「コープの産直」5つの原則

- ① 組合員の多様な参加のある運営をします。
- ② 生産地、生産者、生産・流通方法を明確にします。
- ③ 生産から流通まで保証すべき品質について品質保証システムを確立し、鮮度・食味の維持・改善に努力します。
- ④ 生産者との関係は、自立・対等を基礎としたパートナーシップで進めます。
- ⑤ 持続可能で環境に配慮した生産・流通を進めます。

「グリーン・プログラム」

「コープの産直」5つの原則にさらに以下の基準を上乗せした取り組みです。

- 青果・米分野では、農林水産省の特別栽培農産物の生産基準と同等の基準で栽培されている農産物とし、環境に配慮した栽培をめざします。
- 精肉・鮮魚分野では、動物用医薬品・飼料添加物の使用条件に合致したものとし、環境に配慮します。

もくじ

ユーコープがすすめる産直事業	1
“コープの産直” 農産物	3
“コープの指定産地米”	5
“コープの産地指定” 畜産物	7
“コープの産地指定” 水産物	9
コープのたまご	11
コープの牛乳	12

ユーコープがすすめる産直事業

～顔の見えるコープの産直～

ユーコープは組合員と生産者のかかわりを大切に、互いに信頼し努力し商品をお届けし続けます

ユーコープは、生産から食卓までつながる取り組みを進めることで食卓の安心を守ってきました。1972年に始まった産直の取り組みは、今では農産物だけでなく水産・畜産品や米・たまごなどにも広がっています。

産地では組合員、生産者、ユーコープの職員が意見交換をしたり、商品仕様どおりの生産状況であるかなども、ともに確認し合います。

また生産者は店舗での取り組みや組合員の集まりに参加するなど交流を深めながら、産直の商品を育てています。さまざまな取り組みや交流から得られた情報は、商品活動や業務活動を通じて組合員に伝え、「出どころ確か」な商品として安心を届けています。

■ユーコープは商品活動の歴史を通じて、組合員の商品に対する要望を「コープで扱う商品5つの願い」としてまとめています。ユーコープの産直事業は「コープで扱う商品5つの願い」を具体化する取り組みです。

「コープで扱う商品5つの願い」

- ①より安全 組合員の健康を支える、より安全で信頼できる品質
- ②より安く くらしを守り、よりよいくらしのための価格の安さ
- ③環境に配慮 持続的に発展可能な社会のために、環境に配慮した商品
- ④正しい情報、適正表示 商品選択のための適切な情報の提供・適正表示と消費者教育
- ⑤組合員参加 組合員の商品への6つのかかわり
(利用する／意見を出す／学習する／普及する／開発・改善する／評価する) を広げます

顔が見える産直

http://www.ucoop.or.jp/shouhin/shoku_shokuryo/sanchoku/

ユーコープの取り組み

■ ユーコープセレクション

2014年度からユーコープセレクションを新規開発販売しました。原料・製法・味にこだわりを持ち、ユーコープが組合員とともに大切に育て続ける「ユーコープ生まれ」「ユーコープならでは」の商品シリーズです。日本生協連と共同開発したコープ商品や、ユーコープの独自商品の他、また、産地指定商品、グリーン・プログラム商品があります。

代表的なものには「特別栽培米岩手ひとめぼれ」「茶美豚」「静岡県産 釜揚げしらす」や「ベビーリーフミックス」などがあります。

■ 日本の農業応援

休耕田を有効活用し、日本の農業を応援、食料自給率の向上を目指す取り組みとして「味菜卵」、「茶美豚」、「はぐくみ鶏」の一部で飼料用米を給餌しています。

■ 産直連携の取り組み

「味菜卵」の養鶏場からなる有機質の肥料を栽培に使用した「ベビーリーフミックス」など、産直産地が連携することで組合員により安心な農産物をお届けする取り組みを開始しました。

■ 商品を通じた社会貢献

2015年度は、うなぎの蒲焼の利用を通じた「うなぎぼきん」の取り組みを開始しました。



“産直連携で命をつなぐ”

隣接する佐賀県で育ったコープの産地指定はぐくみ鶏の鶏ふんで、まるごと産直の新たまねきがすくすくおいしく育つ。畜産や農産の産直産地

同士がつながることで、食を育む環境の未来を広げています。産地を守り、組合員により安心な農産物をお届けするための取り組みです。



*イラストはイメージです。

ユーコープセレクション ラインナップ

<http://www.ucoop.or.jp/shouhin/ucoopselection/>

ユーコープの商品に関する取り組みの歴史

組合員はユーコープに加入するとき、ユーコープへの期待を持って加入します。その期待（特にユーコープで扱う商品への期待）も時代とともに変化してきました。ユーコープは今までそしてこれからも、組合員の思いを大切にしながら社会の変化の中で産地・生産者とともに歩み続けています。

産直の取り組み		産直の取り組み	
1955	牛乳値上げに反対し 10 円牛乳運動展開	1993	グリーン・プログラム運用開始 グリーンボックス供給開始
1966	はじめて生協の指定規格のタラコ開発：タール系色素→天然色素に変更	1995	産地指定ブレンド米 ふれあい米開始 鹿児島産うなぎ、水産部門の第1号グリーン・プログラム ブラックタイガーの開発 牛乳の製造日併記要請 産地指定飛騨和牛の取り扱い開始 アメリカ産のびのびポークの開始
1967	しづおかで原乳値上げ発表をうけ 15 円牛乳運動	1996	オーストラリア産地指定リベリナビーフの取り扱い開始 鹿児島県産黒豚の開始 奥州赤鶏の開始 組合員開発チームにより、はぐくみ鶏開発
1969	美味しい米を安く、米の共同購入開始	1997	水産の吉田焼津産うなぎの取り扱い開始 水産のグリーン・プログラム改訂 茶美豚開発 「コープの産直」運用開始
1970	COOP3.2 牛乳発売	2001	コープ牛乳品質不良事故発生
1972	しづおかで志太園芸グループといちご、翌 73 年完熟トマト取り扱いを開始	2002	はぐくみ鶏加工品産地偽装事件発生
1973	中村果実の桃・ぶどうの取り扱い開始 銘柄米 白雪米の取り扱い開始	2005	グリーン・プログラム表示改訂
1974	ノーワックスみかんの取り扱い開始 鹿児島経済連と産直豚の取り扱い開始 国産レモンの開発 牛乳の品質検査開始	2006	グリーン・プログラム改訂
1975	無着色たらこの開発 宮城松島産かきの取り扱い開始 完熟トマトの開発・無着色ふきの取り扱い開始	2008	食と食料政策策定 安全・安心の信頼回復アクションプログラム策定と実践
1976	佐賀経済連と鶏肉の事業提携スタート 熊本果実連と提携しジュース、ドリンク開発 開拓豚の取り扱い開始	2009	フェアトレードバナナの発売 茶美豚・はぐくみ鶏・味菜卵の親鶏へ給餌する飼料用米生産と給餌始まる 産地確認会開始
1977	日付表示した卵を供給開始	2010	JA ふらの、ながさき南部生産組合と「まるごと産直」開始
1978	岩手より牛肉の直送開始 OPP・TBZ を使用しないレモンの取り扱い開始	2011	日本の農業を応援し、ごはんを真ん中にしたバランスのよい食生活を提案する取り組み「おいしいごはんプロジェクト」開始
1979	無漂白れんこんの取り扱い開始	2012	JA いわて花巻と「まるごと産直」開始
1982	岩手雫石農協と牛の産地提携及び同県内で豚肉、鶏肉の取り扱い開始 台湾よりうなぎの輸入開始 産地・工場見学広がる(農協へは 14 回 1690 人)	2013	産地指定ハーブ三元豚の取り扱い開始 (アメリカ産のびのびポークから変更)
1983	広島産生カキ取り扱い開始 コープの「卵の4つの取り扱い基準」作成	2014	ユーコープセレクション供給開始 鹿児島県産 真鯛開発 静岡県産 釜揚げしらす開発
1984	産直愛媛豚の開発 しづおかで国産レモンの植樹祭を実施	2015	加納農場のじゃがいもなどユーコープセレクションが拡大 産直連携商品「ベビーリーフミックス」開始
1985	養殖わかめの開発（三浦市金田湾漁協と提携） タイ産ブラックタイガー共同仕入		
1987	残留農薬の自主検査開始 鹿児島県開拓農協と第1回目の産地交流実施		
1989	卵ふれあいパック開発 無・低農薬栽培について実験圃場の設置		
1990	ポストハーベスト農薬不使用のバナナ供給開始 オージーメダルビーフの開発 冷凍野菜直輸入の取り扱い開始 生協と農協の出資でグリーンピア設立		
1991	無農薬フィリピンミンダナオバナナ供給開始 「農薬使用・栽培法指標（案）」に基づいた「クローバーマーク」のついたかぼちゃ・にんじん、カリフォルニア産プロッコリーの開発 残留農薬自主基準（案）の運用開始		

* 1946 年「コープかながわ」の前身のひとつ「川崎生協」が誕生、1949 年「コープしづおか」の前身のひとつ「静岡民主生活協同組合」が設立、1973 年「市民生協やまなし」の前身である「山梨中央市民生活協同組合」が誕生。1990 年「ユーコープ事業連合」が発足。

* 2013 年 3 月 21 日コープかながわ・コープしづおか・市民生協やまなしは組織同じ「生活協同組合ユーコープ」が発足。

“コープの産直” 農産物

2015年度の取り組み

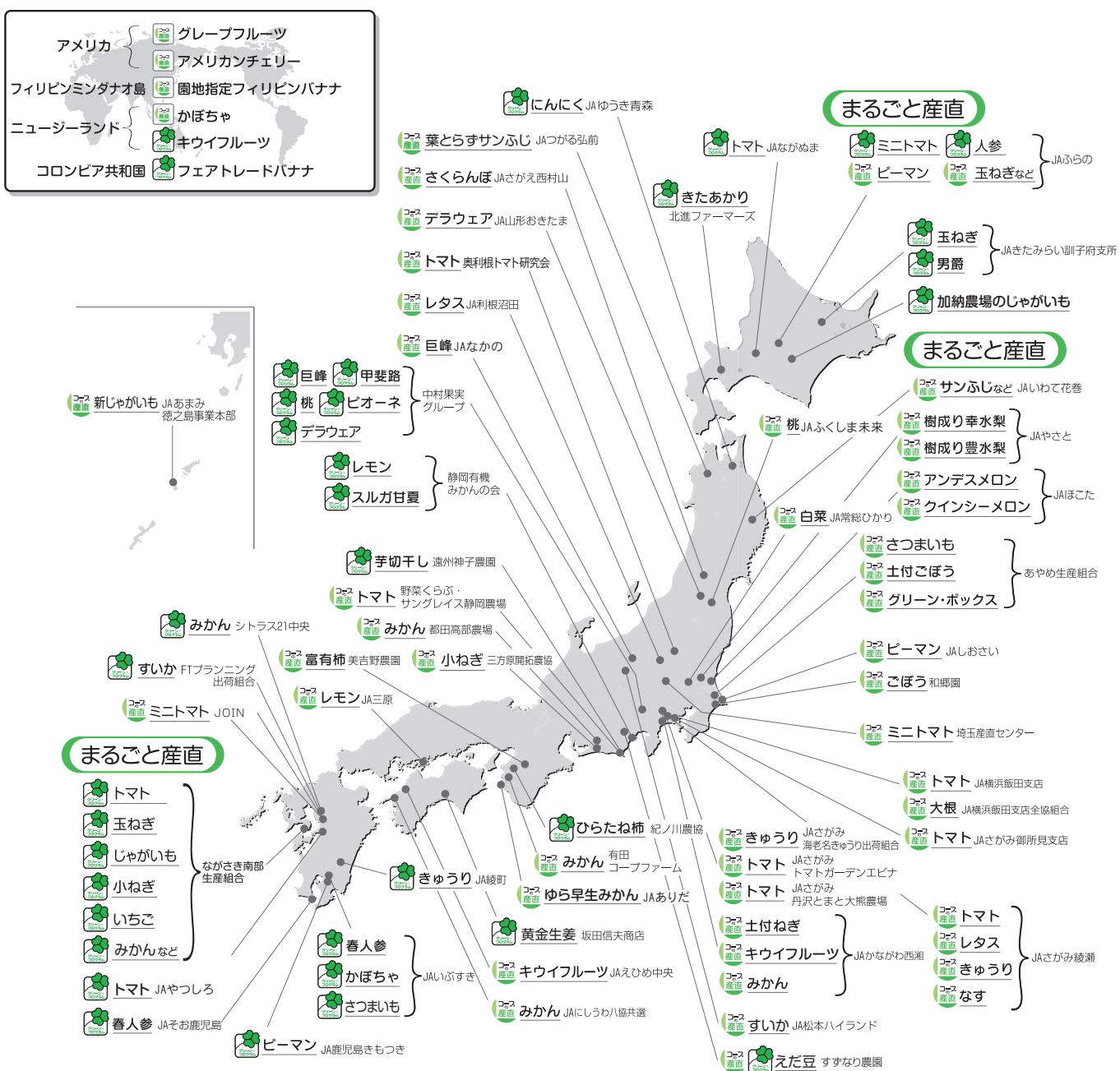
新たな産直の取り組みとして、「加納農場のじゃがいも」・「葉物野菜5種」・「有機栽培野菜セット」、「中村果実のシャインマスカット」、「ロザリオビアンコ」をユーコープセレクション化しました。

ユーチュープでは、生産組合や農協などの産地単位での産直「まるごと産直」を強化しています。

年間を通して産直品の安定供給ができるようになり、また生産者と組合員が協同し、産地とコープのつながりを深めていく新しい産直のかたちです。



生産地分布図



〈野菜〉

産地	商品名	取り扱い期間	出荷量(㌧)
JAふらの	北海道 コープの産直 ピーマン	8月～10月	34
	北海道 G・P ミニトマト	7月～9月	65
	北海道 G・P 人参	8月～10月	77
	北海道 コープの産直 玉ねぎ	9月～5月	1443
	北海道 コープの産直 とうもろこし	8月	36
	北海道 コープの産直 アスパラ	6月	3
	北海道 コープの産直 その他の野菜	通年	21
JAきたみらい 訓子府支所	北海道 G・P 玉ねぎ	10月～5月	368
	北海道 G・P じゃがいも(男爵)	10月～7月	656
JAながぬま	北海道 G・P トマト	7月～9月	34
北進ファーマーズ	北海道 G・P じゃがいも(きたあかり)	10月～3月	160
JAゆうき青森	青森 G・P にんにく	通年	5.9
JAいわて花巻	岩手県 コープの産直 アスパラ	5月～6月	0
	岩手県 コープの産直 枝豆	8月～9月	0
	岩手県 コープの産直 ピーマン	7月～9月	0.2
あやめ生産組合	茨城・千葉 コープの産直 土付ごぼう	9月～5月	12
	茨城・千葉 コープの産直 さつまいも(紅アズマ)	通年	76
	茨城・千葉 コープの産直 シルクスウィート	通年	3
	茨城・千葉 コープの産直 グリーン・ボックス	通年	214
JAしおさい	茨城 コープの産直 ピーマン	通年	92
JA常総ひかり	茨城 G・P 白菜	10月～1月	148
和郷園	千葉 コープの産直 洗いごぼう	9月～5月	17.1
JA利根沼田	群馬 コープの産直 レタス	4月～10月	427
埼玉産直センター	埼玉 コープの産直 ミニトマト	10月～6月	0
JAさがみ	綾瀬支所 神奈川 コープの産直 きゅうり	3月～6月	10.5
	綾瀬支所 神奈川 コープの産直 トマト	4月～7月	10.6
	綾瀬支所 神奈川 コープの産直 レタス	4月～5月	0
	綾瀬支所 神奈川 コープの産直 なす	6月～7月	0
	海老名きゅうり出荷組合 神奈川 コープの産直 きゅうり	9月～12月	122
	トマトガーデンエビナ 神奈川 コープの産直 トマト	4月～7月	224
	丹沢とまと大熊農場 神奈川 コープの産直 トマト	8月～10月	25
御所見支店	神奈川 コープの産直 トマト	4月～6月	0
JA横浜	飯田支店 神奈川 コープの産直 トマト	5月～7月	33.8
	飯田支店全協組合 神奈川 コープの産直 大根	4～5月/10～12月	95
JAかながわ西湘	神奈川 コープの産直 土付ねぎ	11月～2月	19
野菜クラブ・サングレイス静岡農場	静岡 コープの産直 トマト	10月～6月	10
すずなり農園	静岡 G・P 枝豆	6月～8月	36
坂田信夫商店	高知 G・P 黄金生姜	通年	85
ながさき南部生産	長崎 G・P トマト	12月～5月	75.1
	長崎 G・P 玉ねぎ	4月～6月	337.4
	長崎 G・P じゃがいも	5月～7月	98.1
	長崎 G・P 小ねぎ	通年	23.2
	長崎 コープの産直 ブロッコリー	10月～2月	0.6
	長崎 コープの産直 生姜	通年	4.2
	長崎 コープの産直 その他の野菜	通年	243.9
JOIN	熊本 コープの産直 ミニトマト	4月～8月	20
JAやつしろ郡築園芸部会	熊本 コープの産直 トマト	11月～5月	251
奥利根トマト研究会	群馬 コープの産直 トマト	7月～10月	217
JA綾町	宮崎 G・P きゅうり	12月～4月	19
JAいぶすき	鹿児島 G・P かぼちゃ	1月～2月	30.4
	鹿児島 G・P さつまいも	7月～8月	15.4
JAそお鹿児島/JAいぶすき	鹿児島 G・P 春人参	12月～3月	360.8
JA鹿児島さもつけ	鹿児島 G・P ピーマン	12月～2月	154.4
JAあまみ 徳之島支所	鹿児島 コープの産直 新じゃがいも	3月～5月	48.1
ワイシン農園	ニュージーランド コープの産直 かぼちゃ	3月～5月	37.4

加納農場のじゃがいも

http://www.ucoop.or.jp/shouhin/ucoopselection/us_potato_hokkaikogane.html

〈果実〉

産地	商品名	取り扱い期間	出荷量(㌧)
JA つがる弘前	青森 コープの産直 葉とらずりんご		183
JA いわて花巻	岩手 コープの産直 サンふじ	9月～12月	88
JA 山形おきたま	山形 コープの産直 デラウエア	8月～9月	36.1
JA 山形さがえ西村山	山形 コープの産直 さくらんぼ	6月～7月	1.8
JA ふくしま未来	福島 コープの産直 桃	8月～9月	30.9
JA ほこた	茨城 コープの産直 クインシーメロン	5月～6月	4.3
	茨城 コープの産直 アンデスマロン	5月～6月	18.1
山梨 G・P	桃	7月～8月	32.7
山梨 G・P	デラウエア	8月～9月	0
中村果実グループ	山梨 G・P ピオーネ	8月～9月	11.1
	山梨 G・P 巨峰	8月～9月	13.7
	山梨 G・P 甲斐路	9月～11月	6.7
	広島 コープの産直 レモン	12月～5月	27.6
JA 三原	愛媛 コープの産直 みかん	11月～1月	115
JA にしうわ(八協)	茨城 コープの産直 樹成り幸水梨	8月～9月	38
JA やさと	茨城 コープの産直 樹成り豊水梨	9月～10月	20
	JA 松本ハイランド 長野 コープの産直 すいか	7月～9月	560
JA 鳥取中央	鳥取 コープの産直 大栄のすいか		36
JA えひめ中央	愛媛 コープの産直 キウイフルーツ	12月～3月	150
JA にしうわ(川上)	愛媛 コープの産直 みかん	11月～1月	190
JA なかの	長野 コープの産直 巨峰	8月～9月	68
JA ありだ	和歌山 コープの産直 ゆら早生みかん	10月	39
JA かながわ西湘	神奈川 コープの産直 グリーンキウイ	1月～4月	20
JA かながわ西湘	神奈川 コープの産直 みかん	12月～2月	22
美吉野農園	奈良 コープの産直 富有柿	10月～11月	17
有田コープファーム	和歌山 コープの産直 有田みかん	11月～1月	18
紀ノ川農協	和歌山 G・P ひらたね柿	10月～2月	134
静岡有機みかんの会	静岡 G・P 駿河甘夏	2月～4月	11
	静岡 G・P レモン	12月～5月	2
都田高部農場	静岡 コープの産直 みかん	11月～2月	32
遠州神子農園	静岡 G・P 芋切り干し	11月～2月	4
サンタマルタ地区	コロシアム共和国 G・P フェアトレードバナナ	通年	165
ながさき南部生産組合	長崎 G・P いちご	12月～5月	21.6
	長崎 G・P みかん	10月～1月	2.1
FT ブランニング出荷組合	熊本 G・P 肥後浪漫すいか	4月～5月	11.7
シトラス21中央	熊本・福岡 G・P シトラス21 みかん	10月～1月	205
フィリピンミンダナオ島	フィリピン共和国 コープの産直 地図指定フィリピンけな	通年	1574
グリーンリバーナ農園	アメリカ合衆国 コープの産直 グレープフルーツ	2月～4月	76
ゼスプリ	ニュージーランド G・P キウイフルーツ	6月～11月	292
ロダイストックトン地区	アメリカ合衆国 コープの産直 アメリカンチェリ-	5月～6月	8
ロダイストックトン地区	アメリカ合衆国 コープの産直 アメリカンチェリ-	5月～6月	16
あやめ	茨城 コープ やわらか干し芋	10月～4月	9

グリーン・プログラム 加納農場のじゃがいも

土作りに力を入れ、化学合成農薬・化学肥料を地域の栽培方法の半分以下に抑えたグリーン・プログラム商品です。組合員から生産者に直接お礼の手紙が多数届くほどのおいしさです。



加納さんご夫妻



加納さんに届いた手紙の一部

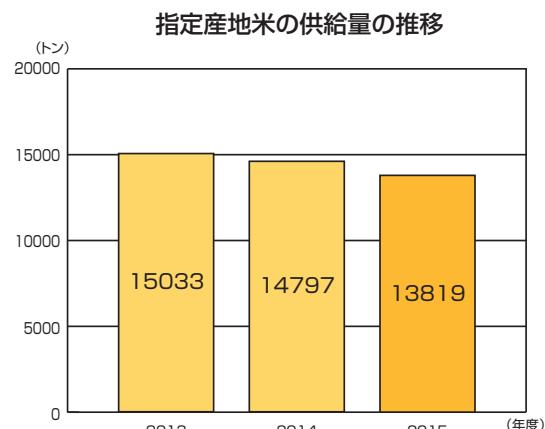


“コープの指定産地米”

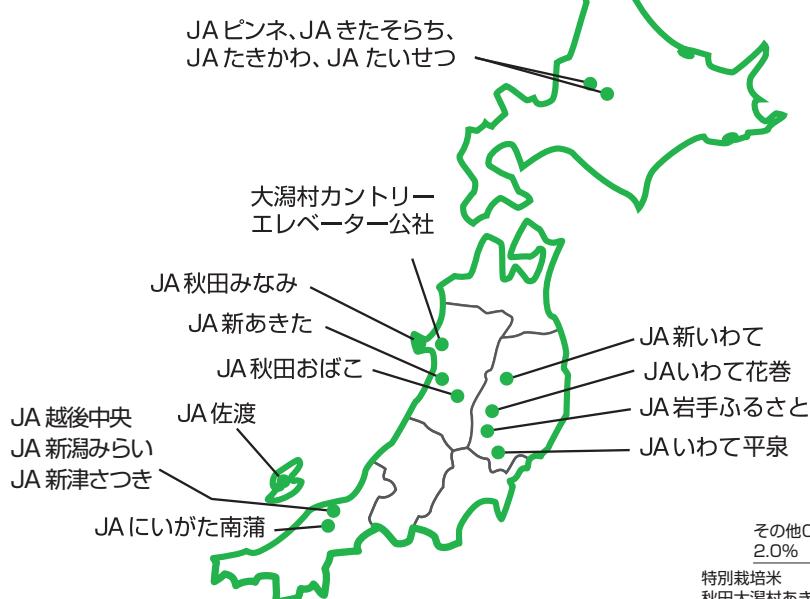
2015年度の取り組み

コープの指定産地米は農協・生産グループを指定した出どころ確かなお米です。1969年に自主流通米制度が開始、当時、価格の安い標準価格米は産地、等級などがブレンドされ食味は良くありませんでした。ユーコープは1969年から品質の保証された標準価格米を提供、1973年からは銘柄もはっきりした白雪米を扱い、それ以来、産地を明らかにしたおいしいお米を提供し続けています。

新たにユーコープセレクション化した特別栽培米岩手ひとめぼれの産地「コープの田んぼ」では、今年も組合員が田植えと稻刈りをしました。



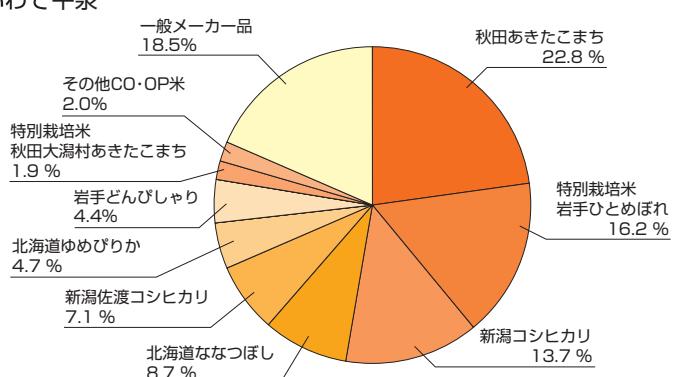
コープのお米の産地



普通精米と無洗米の供給量比率

年度	普通米	無洗米
2013年度	47.9%	52.1%
2014年度	47.9%	52.1%
2015年度	49.8%	50.2%

米の供給量構成比（2015年度）



田植えや稻刈りを通じて生産者と産地で交流

「コープの田んぼ」をつくろう

2015年10月。JA岩手ふるさと「コープの田んぼ」で、組合員・職員が「特別栽培米岩手ひとめぼれ」を稻刈りしました。生産者との交流を通じて、より深い信頼を築いています。



コープの選んだ指定産地米

1. 産地交流や学習会など組合員と生産者の交流を大切にしています。
2. 栽培・農薬使用記録があり、記録の確認をする仕組みが整っています。
3. 素性の明らかな種類を使用、確かな品質のお米を組合員に提供しています。
4. 生産者との関係は、自立・対等を基本としたパートナーシップで進めます。
5. 持続可能で環境に配慮した生産・流通を進めます。

特別栽培米（グリーン・プログラム）

特別栽培米（グリーン・プログラム）は、上記「コープの指定産地米」の5つの原則に以下の基準を上乗せしています。

農業の自然循環機能の維持を図るため、化学合成された農薬及び肥料の使用を低減する「農林水産省の特別栽培農産物の生産基準と同等の考え方で栽培されている農産物」です。コープと生産者との二者で認証し環境に配慮した栽培をめざします。

特別栽培米（グリーン・プログラム）

商品名	産地		特徴	2015年度供給量(㌧)
グリーン・プログラム 特別栽培米 秋田大潟村あきたこまち	秋田県	大潟村カントリー エレベーター公社	八郎潟の干拓でできた大潟村は、アミノ酸やミネラル類が豊富に含まれた肥沃な土壤です。見渡す限りに広がる豊かな大地で栽培・収穫されたおいしいお米です。	325
グリーン・プログラム 特別栽培米 岩手ひとめぼれ	岩手県	JA岩手ふるさと、JAいわて花巻 JAいわて平泉	四国四県の面積に匹敵する岩手県。県中央から南部にかけて広がる北上川流域の肥沃な穀倉地帯がおいしいお米を育てます。	2,794

コープの指定産地米

商品名	産地		特徴	2015年度供給量(㌧)
北海道ななつぼし	北海道	JA ピンネ、JA きたそらち、JA たきかわ、JA たいせつ	北海道の米どころ、空知・上川地区の4農協を指定、石狩川流域の肥沃な土壤と空知・旭川地区の盆地で昼夜気温差が大きく、夏は30度を越える気候がおいしいお米を育てます。	1,512
北海道ゆめぴりか				814
秋田あきたこまち	秋田県	JA秋田おばこ、JA秋田みなみ、JA新あきた	白神山地、奥羽山脈、鳥海山に囲まれ、その連なる山々を水源とした肥沃な大地から形成される水田地帯にて育まれたおいしいお米です。あきたこまち発祥の地で、うまい米作りに取り組んでいます。	3,953
新潟コシヒカリ	新潟県	JAにいがた南蒲、JA越後中央、JA新潟みらい、JA新津さつき	信濃川や阿賀野川などの河川に囲まれた越後平野、豊富な雪解け水が米作りに適した肥沃な穀倉地帯をはぐくみます。日本を代表するお米です。	2,371
新潟佐渡コシヒカリ	新潟県	JA佐渡	対馬海流の影響で、冬は比較的暖かく夏は涼しい佐渡。豊かな自然環境に恵まれ、島の中央に広がる国仲平野で良質な米作りに取り組んでいます。	1,230
岩手どんびしゃり	岩手県	JAいわて中央	JAいわて中央は盛岡市、矢巾町、紫波町の1市2町で構成されています。岩手県の県央に位置し、農業が盛んで米や畜産など特産品がたくさんあります。どんびしゃりは岩手県オリジナル品種で、粒が大きく適度な粘りのあるお米です。	648
胚芽精米ひとめぼれ	岩手県	JAいわて中央、JA岩手ふるさと、JA岩手はなまき、JAいわて平泉	岩手県北上川流域の稻作地帯で栽培しています。「胚芽精米」とはお米の胚芽を80%以上残したお米です。白米と比較して、食物繊維などお米由来の栄養成分が豊富です。	172

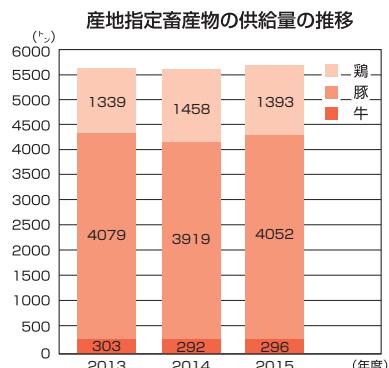
“コープの産地指定”畜産物

2015年度の取り組み

日本の食料自給率は40%程度と多くの食料を輸入に頼っています。国内で飼育されている家畜の飼料も多くが輸入に頼っている状況です。これまでユーコープでは組合員と生産者が一緒になって、はぐくみ鶏や茶美豚などの開発を行い育ててきました。

2009年度からは国産飼料の活用による国内自給力強化への貢献と休耕田の有効活用による水田の保全を目的として茶美豚とはぐくみ鶏の一部に飼料用米を給餌しています。

給餌開始から7年目の2015年も、茶美豚・飼料用米給餌の取り組み産地であるJAいわて花巻で「飼料用米給餌の取り組み総括会」を開催しました。これまでの経過および到達点の確認を行い、産地関係団体との相互理解を深めました。



豚肉

茶美豚（チャーミーポーク）



1997年、「もっと特徴を生かしたコープの豚肉が欲しい」との声に応え、旧コープかながわ、旧コープしづおか、旧市民生協やまなしの組合員9人で開発チームを結成、約半年かけて茶美豚を開発しました。

出荷前の約2ヶ月は穀物飼料(いも、大麦、マイロを主原料)にビタミン・ミネラルを強化し、カテキン(お茶の成分)を加えた飼料を与えています。

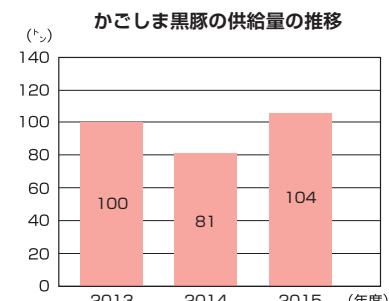
茶美豚は岩手県、茨城県、鹿児島県の3つの産地で育てられているロングセラーです。



かごしま黒豚



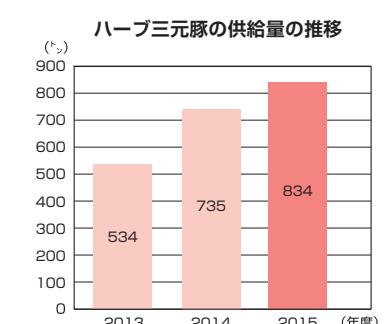
かごしま黒豚は温暖な気候である鹿児島県大隅半島で育ち、甘藷(かんしょ)入り飼料を給与し飼育されるため、肉は筋繊維が細く、脂肪融点が高いので、食味はやわらかく、締りがあり、ほのかに甘みがあります。2011年度からはカテキン(お茶の成分)を加えて、ビタミンEを強化した飼料で健康な豚に育てています。



ハーブ三元豚



カナダ産ハーブ三元豚は、自然豊かで雪解け水の豊富なマニトバ州で育てられています。こだわりの3つの品種をかけ合わせた豚です。オレガノ・タイム・シナモンの樹皮という3種のハーブからとれる抽出物を添加した独自の飼料を給与し、飼育されるため、香りがよく、ジューシーな旨みがあります。



「コープの産地指定」豚肉

産 地	茶美豚			かごしま黒豚		ハーブ三元豚			
	鹿児島県 (JA 鹿児島県経済連)	岩手県 (JA 全農いわて)	茨城県 (株)ヒラノ	鹿児島県 (JA 鹿児島県経済連)		カナダ マニトバ州			
				子豚生産	肥育	ハイライフフーズ			
品 種	LW.D (ランドレース種、大ヨークシャー種・デュロック種) 中心			B (パークシャー種)		LWD または WLD			
出 荷 日 齢	約180日齢			約240日齢		約180日齢			
飼料に抗生素質添加しない期間	出荷前60日間以上			出荷前120日間以上		出荷時に残留していないこと			
糞 尿 処 理	各農場において糞尿処理施設を設置、糞については畑地還元、尿については水質法をクリアしたうえで放流	発酵堆肥化して域内(野菜農家等)に還元、尿は分離し浄化放流	堆肥舎を設置し、糞と尿はオガクズ豚舎のため堆肥化し、地域内外の耕種農家へ還元	各農場において糞尿処理施設を設置、糞については畑地還元、尿については水質法をクリアしたうえで放流	汚水コントロールにはラグーンを使用し、バクテリアによる分解作用を使って浄化				
2015年度出荷量	1292トン	549トン	845トン	428トン	104トン	834トン			

鶏 肉

はぐくみ鶏



1996年、旧コープかながわの50周年記念商品として、はぐくみ鶏が開発されました。1999年には、旧市民生協やまなしの組合員商品開発チームによって、「今まで以上においしい鶏肉を」と再開発。翌2000年、生産者の協力により、特別飼育鶏として供給することができるようになりました。2004年には穀物飼料のトウモロコシ比率などの見直しを行い、より利用しやすい価格と品質を実現することができました。

また2009年には一部のはぐくみ鶏に飼料用米を与える取り組みを開始しました。

2012年度からは組合員に安定してはぐくみ鶏を供給できるよう、これまでの青森県、佐賀県に加え、群馬・栃木県でもはぐくみ鶏が生産されるようになりました。

- 全飼育期間中、飼料と飲み水の中に抗生物質・合成抗菌剤を一切使用せず、ワクチン投与のみで生産した特別飼育鶏です。
- 鶏肉特有の臭みを減らすため、魚粉などの動物性飼料を減らし、植物性飼料主体で飼育しています。
- 皮と脂肪の黄色味を減らすために、飼料のとうもろこしの配合を工夫しています。
- ふ化場では親鶏・種卵・ひなの確認・生産農家への出荷数などを記録し、生産農家では鶏舎ごとに、はぐくみ鶏の飼育体系に基づいて飼育されているか記録しています。

「コープの産地指定」鶏肉

はぐくみ鶏			
産 地	佐賀県	青森県	群馬・栃木県
	JA フーズさが	プライフーズ(株)	群馬農協チキンフーズ
	29 農場	27 農場	31 農場
品 種	チャンキー（コップ）	チャンキー（コップ）	チャンキー（コップ）
出 荷 日 齢	48～53日前後	45～50日前後	45～53日
飼料に抗生物質添加しない期間	全期間	全期間	全期間
単位面積当たり飼育羽数	49羽／坪	49～54羽／坪	50羽／坪
2015年度出荷量	190万羽	38万羽	30万羽



JA グループ佐賀ブロイラー部会
池田さんご夫妻

牛 肉

北海道産牛



北海道産牛は飼育農場の自家採草地の牧草を主体とした粗飼料と、おいしさの秘訣である配合飼料を与えられて育てられています。

- 仔牛の段階から出荷まで、治療・投薬・飼料などの記録管理が同一の管理者によって徹底されている農場です。
- 出荷した肉色の基準を設け、安定した色の商品を提供します。
- 頭数単位で取り引きすることで、安定した生産を進め、品質、価格の改善を行います。

オーストラリアビーフ



1. 出どころが確認できる牛肉です。

2. 出荷前100日間は穀物飼料を中心に飼育しています。

3. 治癒や成長促進等を目的として使用する薬剤については投薬基準・履歴などを確認しています。



「コープの産地指定」牛肉

北海道産牛		オーストラリアビーフ	
産 地	鹿追（しかおい）	大沼	ニューサウスウェールズ州
	(株)大平畜産工業	(有)大沼肉牛ファーム	JBS社
と 畜・ 加 工 場	(株)北海道畜産公社 道東事業所 十勝工場	(株)北海道畜産公社 道央事業所 函館工場	リベリナ工場
品 种	交雑種（黒毛和種×ホルスタイン種）・去勢	ホルスタイン種・去勢	ブラックアンガス、ヘレフォード及びそのクロス
出 荷 月 齢	約26ヶ月齢	約20ヶ月齢	22～27ヶ月齢
糞 尿 処 理	製材所で発生するおが粉や間伐材を粉碎したチップを農場の床に敷き、使用後は自然発酵させ、自家牧草地や地域の畑に還元しています		フィードロッド内にて出た糞尿は敷地内にて堆肥化し還元
肥 育 頭 数	3,753頭	7,000頭	55,000頭ライセンス
2015年度出荷量	145トン	110トン	41トン

“コープの産地指定” 水産物

2015 年度の取り組み

水産資源の減少問題に対し、MSC 認証品を利用する取り組みを続けています。

コープでは、生産者、養殖海域、飼料を確認できる養殖生産者を選定することで、「コープの産地指定」としています。産地指定品については、養殖過程で養殖魚の安全性を担保できるようにしています。「グリーン・プログラム」は、産地指定に加え水産用医薬品をできるだけ使用しないこととしています。



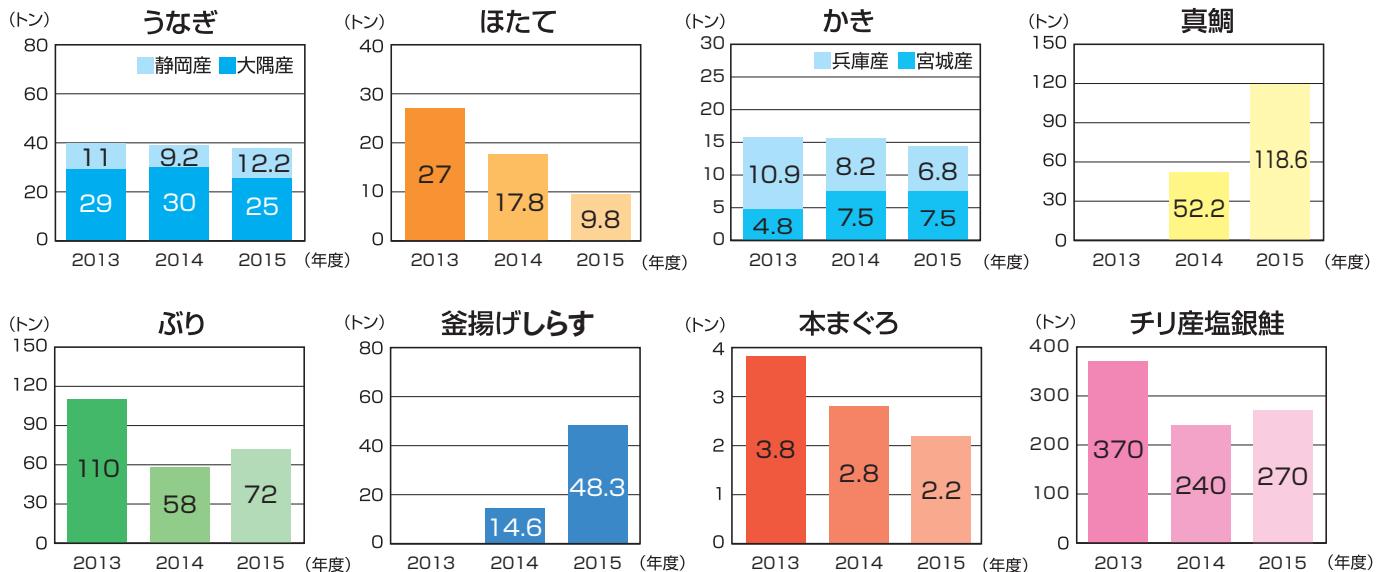
うなぎ蒲焼の利用を通じた募金の取り組み

「食べて守ろう、うなぎぼきん」は絶滅危惧種であるニホンウナギの「完全養殖」の研究を応援するため、うなぎ蒲焼 1 品のご利用につき 3 円を「水産総合研究センター」へ寄付する取り組みです。

土用の丑の日に向けて、組合員へ予約チラシの配布や店頭で呼びかけました。その結果、寄付額は 33 万 1,917 円となりました。



供給量の推移



「グリーン・プログラム」、「コープの産地指定」水産物

商品名	産地	特徴	2015年度供給量(トン)
グリーン・プログラム 静岡産うなぎ	静岡県吉田町、焼津市	地元の生産者（9名）と提携し、静岡うなぎ漁業協同組合で加工。包材に生産者番号と生産者名を印字。組合では独自の検査室で養殖池の水質分析を実施、水揚げ予定の1週間前にはサンプルうなぎの残留薬品や食味の検査を実施しています。	12.2 (蒲焼)
グリーン・プログラム 鹿児島・大隅産うなぎ	鹿児島県志布志市	養殖から蒲焼まで一貫生産。1日2回の水質検査、コンピューターによる水質調査など、人の目と最新技術を組み合わせた24時間管理体制を実施。人が飲めるほどの水質の地下水を使用し、抗生物質、合成抗菌剤を一切使用せずに養殖しています。	25.0 (蒲焼)
オホーツク産 刺身用ほたて貝柱	北海道紋別市	オホーツク海の冷たい潮流で育ったほたて。瞬間湯通し製法で解凍時のドリップが少ないのが特徴です。	9.8
宮城県産生かき	宮城県牡鹿半島	宮城県でも最大の生産量を誇る中部海域の牡鹿半島周辺海域の生かき鮮度と美味しさを保つため塩分2%の充填水使用、トレーサビリティシステムで採取日、採取海岸、浜名、生産者、生産数量公開しています。	7.5 (むき身)
播磨灘産一年かき	兵庫県相生市、室津 岡山県瀬戸市虫明	千種川、揖保川が流れ込む、相生、室津の清浄海域で豊富な植物プランクトンで育つ一年ものかき。養殖いかだの数を少なくし、のびのびした環境で大きく育ちます。	6.8
鹿児島産真鯛	鹿児島県	ユーコープと10年以上交流のある産地で、こだわりの餌で管理して育てています。水揚げはすぐに活け締め、だから鮮度が違います。	118.6
鹿児島県産ぶり	鹿児島県長島町	餌に固形飼料（ペレット）を使用し、ほどよい脂のりと安定した品質を実現。ぶり養殖管理基準書による生産管理。長島町は大小の島々がつくる潮の流れや黒潮の関係で年間平均海水温19℃のぶり養殖に適した環境です。	72.4
静岡産釜揚げしらす	静岡県南駿河湾	漁獲後60分以内に港に着き、加工場まですぐの吉田港から主に原料を買い付けすることで、鮮度がよいしらすを仕入れ、釜ゆで時の塩分濃度を抑えて、しらす本来のおいしさを引き出す製法で作りました。	48.3
刺身用本まぐろ	奄美大島、沖縄	本まぐろの稚魚を2~3年（約2.5年）かけて養殖。久根津湾に巨大なイケスを設置し、品質管理のため、基本的に一本釣りに。出荷まで合成抗菌剤、抗生物質は使用せずに養殖しています。	2.2 (49本)
チリ産塩銀鮭（甘口）	チリ	コープの指定する養殖会社で採卵・ふ化から養殖・加工まで一貫生産。年に1回以上、コープの職員が現地点検、さらに輸入時に日本国内での検査実施しています。	270.0

コープのたまご

2015年度の取り組み

よりよいたまごを求めて、コープは1983年に卵の取り扱い基準として①安定供給、②高品質、③出どころ確か、④価格の安定の4つを決めました。この後、1989年には従来の基準に安全や栄養バランスも加味したふれあいパックが発売されました。2002年には飼料内容にこだわった味菜卵を発売し、2009年には、日本の農業・畜産業が抱える課題をともに考え理解を深めるとともに、水田の有効活用による食料自給力の強化につなげる取り組みとして、飼料内容を変更し餌に国産の飼料用米を加えています。2014年度からは味菜卵の赤玉を発売しました。

co-op 味菜卵

- 生臭さの少ないおいしい卵のために、植物性飼料のみで育てました。
- 飼料に国産の飼料用米を白玉には5%、赤玉には約10%加えています。
- 2012年からは卵1個ずつシールが貼られ、賞味期限や採卵日がわかるよう改善しました。

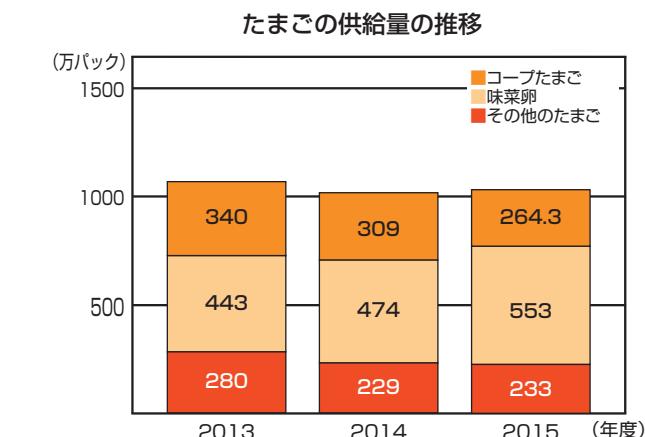
産地	特徴	2015年度供給量(万パック)
千葉県 横浜ファーム（店舗・宅配）	房総半島の中央に位置し、恵まれた自然環境の中で高品質な卵を生産しています。	330
茨城県 横浜ファーム（宅配）	筑波山を東に望む緑と水に恵まれた茨城県南部で、環境を考慮した鶏卵生産に取り組んでいます。	108

宅配では組合員の声に応えパックをリサイクルしやすいようにラベルをパッケージの中に入れています。



コープたまご

コープの指定した養鶏場で衛生管理などの基準や記録について記載した「コープのたまご品質ガイドライン」に適合した品質と衛生管理にこだわった卵です。



「飼料用米」で日本の農業を応援！

2009年から、休耕田を利用して栽培した国産の飼料用米を味菜卵の親鶏の飼料に5%（赤玉は10%）加えています。日本の食料自給率向上につながる取り組みです。



秋田県 大潟村 飼料用米の田んぼ

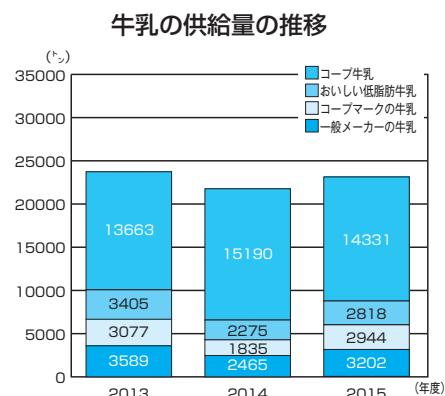
産地	特徴	2015年度供給量(万パック)
千葉県 横浜ファーム（店舗サンファームより変更）（店舗・宅配）	「健康な鶏から、良品質の卵が産まれる」の考えでヒナから一貫管理しています。	9.0
茨城県 つくばファーム（店舗）	ウィンドレス鶏舎とG・Pセンターが併設しています。徹底した衛生管理をしている施設です。	46.5
神奈川県 神奈川中央養鶏農業協同組合農場（店舗・宅配）	地産地消のもとに神奈川県生まれの卵を生産しています。相模川と中津川に囲まれた都市近郊の丘陵に位置する農場です。	98.0
埼玉県 タカハシ養鶏場深谷農場（宅配）	総羽数約40万羽の養鶏場です。餌の自家配合、ヒヨコの自家育成をしています。	69.9
静岡県 あさぎり高原ファーム（宅配）	富士山の麓に位置し、富士山の伏流水を鶏に与えています。	17.4
野田養鶏（店舗）	浜名湖近く緑豊かな農場です。農場に隣接するG・Pセンターでパックしています。	-
ホソヤ家禽研究所（店舗・宅配）	住宅地と離れた緑豊かな山奥にある、環境を重視した養鶏場です。静岡県の農水産物認証制度の認証を取得しています。	42.4

コープの牛乳

コープの牛乳の歴史と取り組み

牛乳は多くの組合員が日常的に利用する商品です。コープの牛乳は①より利用しやすい価格でお届け、②安定して供給できる産地や仕組みづくり、③組合員の要望にあわせた飲み口や製法の異なる牛乳の提供、④原料の品質・製造工場の衛生管理を基準に日本生協連での定期的な工場点検や確認を行っています。

2010年組合員の要望に応えて栄養を強化した低脂肪乳C a + F eを発売、また2012年5月にはこくのある北海道3.7根釧牛乳などが発売され、組合員のさまざまな要望にそった商品を取り揃えています。



1955年	大手メーカーの牛乳の値上げに対して10円牛乳の取り組みがスタート
1965年	成分無調整のコープ牛乳の誕生
1987年	低温殺菌牛乳を発売
1995年	法律の改正により、製造日表示から消費期限表示へ変更
1997年頃	コープの牛乳4種類を販売
2001年	コープ牛乳による品質不良事故発生
2002年	この年から牛乳製造の専門家を配置し工場点検と配送中の温度管理の強化を実施。
2008年	日本生協連、コープネットとの共同開発を行う

コープの牛乳

商品名	殺菌方法	乳脂肪	賞味期間	生乳産地	特徴	2015年度供給量(㌧)
コープ牛乳	125℃ 2秒～	3.5%以上	11日	複数産地	複数産地・複数のメーカーで集乳・委託製造することで牛乳を安定的に安価で供給することができます。飲みなれた味です。	14,331
	130℃ 2秒					
北海道十勝牛乳	120℃ 2秒	3.6%以上	14日	北海道十勝地方	北海道十勝産の良質な生乳を使用しています。現地工場で殺菌・パック詰めしてお届けします。	344
北海道3.7根釧牛乳	130℃ 2秒	3.7%	16日	北海道根室・釧路	北海道根室・釧路地域でとれた生乳を使用しました。	961
低温殺菌牛乳(店舗)	65℃ 30分間	3.6%以上	7日	長野県限定	信州の良質な原乳を使用し、熟負荷の少ない製法で生乳本来の風味が楽しめます。	366
低温殺菌牛乳(宅配)	66℃ 30分間	3.6%以上	8日	岩手県葛巻町限定	岩手県葛巻町の良質な原乳を使用し、現地の工場で66℃ 30分間殺菌しました。生乳本来の風味が楽しめます。	
さわやか低脂肪乳	130℃ 2秒	0.8%	11日	複数産地	無脂肪牛乳に生クリームと小量の脱粉を加えることにより、牛乳感を引き出した上品な味わいに仕上げました。無脂乳固形分9%、乳脂肪分0.8%とすっきりと飲みやすい味わいです。	28
おいしい低脂肪牛乳	130℃ 2秒	1.2%	11日	神奈川県・千葉県・静岡県	脱脂粉乳などは使わずに生乳から乳脂肪分を一部除いただけの部分脱脂乳です。すっきりとした味わいにしました。	2,818
さらっと無脂肪牛乳	130℃ 2秒	0.2%	11日	複数産地	生乳からほとんどすべての乳脂肪分を除去した無脂肪牛乳です。	269
すっきり仕立て	130℃ 2秒	2.5%	11日	複数産地	脂肪分がちょっと気になり、牛乳のあじわいも欲しいという方にぴったりの牛乳です。乳脂肪分を2.5%に調整し、すっきりとした味わいに仕上げました。	44
低脂肪乳Ca+Fe	130℃ 2秒	0.7%	12日	複数産地	身体に必要なカルシウム、鉄分、葉酸、ビタミンDをバランスよく摂取できる乳飲料です。	642

世界の子どもたちに笑顔と夢を。



コープの牛乳1リットルにつき1円を、世界の子どもたちの支援に役立てています。

みるくぼきんでは
2008年から2015年までに

51,143,647円

寄付することができました。



ユニセフは「児童労働と闘う ネパール指定募金」を支援



国連WFP「学校給食プログラム」を支援